

“HACCP 義務化への対応 フローシステムによる微生物の迅速検出システム”

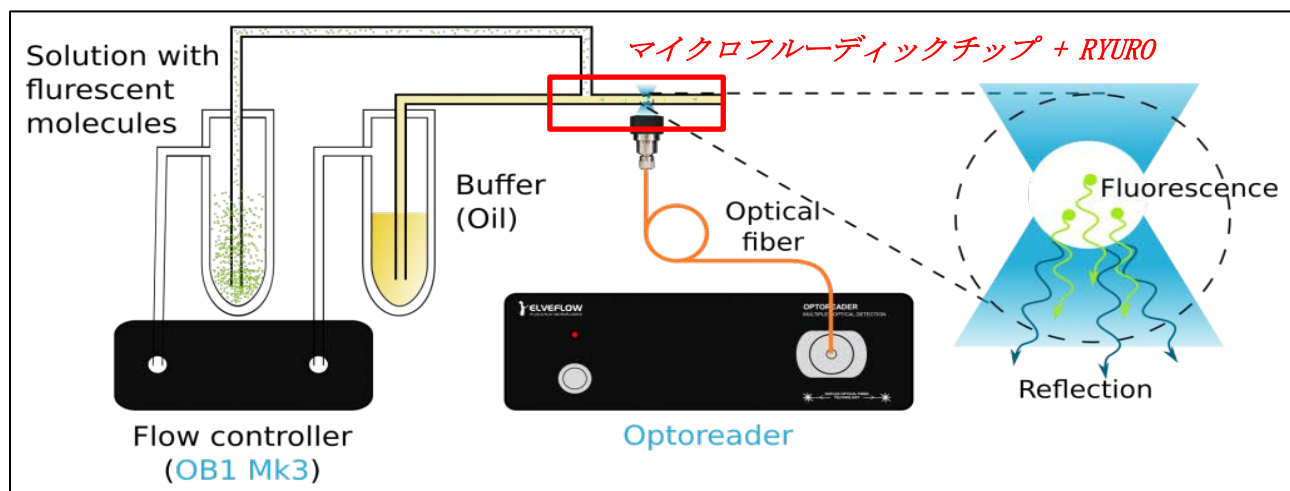
株式会社エス・イー・アール

平成 30 年 7 月 1 日

昨今、HACCP (*Hazard Analysis and Critical Control Point*) ハザップによる食品衛生管理の制度化が義務付けられたことにより、食品等事業者に衛生管理計画の導入が求められるようになりました。これに伴い食品を安全に作るための検査環境では、病原微生物の迅速な検査技術が求められております。

当社は、微生物の蛍光イメージング分析装置 OPTOREADER を包括構成するマイクロフリューディックシステムによる微生物迅速検出システム製品の販売を開始しました。

OPTOREADER は、抗体を使用して蛍光体を標識する「蛍光免疫染色」によって飲食品内部の蛍光体に変化した微生物を検知することが可能となります。従来の分析装置とは異なりポンプ、フローコントローラー (OB1 MK3)、マイクロフリューディックチップと共に採用した構成により、チップ内に設けたマイクロ流路中を通る微生物を検知する事が出来ます。トータルマイクロフリューディックシステムによってスループットを向上させ検体検出の液量が多くても多くの時間を要しません。



従来の培地培養法と比較しますと、微生物迅速検出システムを活用すれば品質の迅速なモニタリングにより製造工程内での異常発生の際に迅速な対応が可能となります。さらにこの迅速検査法には試験コスト削減、作業の大幅軽減などコスト面でも多くのメリットがあります。

*OPTOREADER、OB1 MK3 はフランス ELVESYS 社の製品です。

*RYURO はエス・イー・アールの製品です。